

青少年体験活動フォーラム

体験活動を通して学習力と生活力を育む

青少年教育に関わっているみなさん、みなさんが実践している体験活動を通じた学びについて、考えてみませんか！

と き

平成21年 **11月21日(土)** ▶ **11月22日(日)**

と ころ

国立那須甲子青少年自然の家

対 象

青少年教育関係者、青少年教育行政関係者、学校教職員、学校教育行政関係者、青少年団体関係者、民間事業者(自然学校等)、青少年教育や青少年の体験活動に興味・関心を持っている方

参加経費

3,000円 (朝食代、ディナーミーティング代(夕食費込)、シーツ等洗濯代)

11月21日(土)

- 12:30~13:00 受付
- 13:00~13:15 開会セレモニー
- 13:15~14:45 【基調鼎談】

青少年教育・学校教育・保護者の代表を招いて

『体験活動を通じた学習力と生活力の育成について考える』(仮題)

《鼎談者》

- 赤田 英博 氏
・元日本PTA全国協議会会長
- 宇田川 光男 氏
・国立山口徳地青少年自然の家所長
(前全国子ども会連合会常任理事)
- 松本 敏 氏
・宇都宮大学教授・宇都宮大学附属中学校長

●15:00~16:55 【全体会:事例発表】

〈学校教育からの提案〉

- 事例1:「学校教育における集団宿泊活動の意義~6泊9日間の活動から得るもの~」
・福島市教育実践センター所長(前福島市立福島第三小学校長) 佐藤 吉郎 氏

〈民間団体からの提案〉

- 事例2:「自然学校の取り組み」(財団法人日本余暇文化振興会)
・日本余暇文化振興会主任研究員・筑波大学大学院教授 吉田 章 氏

〈青少年施設からの提案〉

- 事例3:「環境教育の推進に資する青少年の体験活動~環境ワークキャンプの実践から~」
・国立磐梯青少年交流の家 企画指導専門職 遠山 宗利 氏
- 事例4:「不登校の青少年の自立を支援する事業~30日間セルフキャンプ~」
・国立中央青少年交流の家 企画指導専門職 北見 靖直 氏
- 事例5:「幼少期における運動量確保のための自然体験活動」
・国立信州高遠青少年自然の家 企画指導専門職 内藤伊久磨 氏
- 事例6:「なすかしの森セカンドスクールの取り組み」
・国立那須甲子青少年自然の家 企画指導専門職 西野 浩章

●17:20~18:30 【分科会:協議】

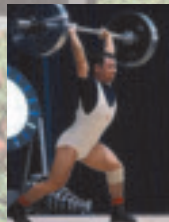
○発表事例ごとに6分科会に分かれての協議

●19:00~20:30 【ディナーミーティング】

○食事をしながら話を深め、広めよう!

11月22日(日)

- 8:40~10:10 【ワークショップ】
○国立6施設が展示する体験活動の学びを考える。
- 10:30~12:00 【特別講演会】
『忍耐・努力は、希望の力』
【講師】:三宅 義信 氏
- 12:15~12:30 閉会セレモニー



プロフィール

- NPO法人ゴールドメダリストを育てる会 理事長
- 東京五輪・メキシコ五輪 重量挙げ 金メダリスト

主催 独立行政法人国立青少年教育振興機構 国立那須甲子青少年自然の家

共催 国立オリンピック記念青少年総合センター／国立磐梯青少年交流の家／国立赤城青少年交流の家
国立中央青少年交流の家／国立信州高遠青少年自然の家

独立行政法人国立青少年教育振興機構 国立那須甲子青少年自然の家

1 申し込み方法

本紙「参加申込書」に必要事項を記入の上、平成21年11月5日(木)までにFAXまたは郵送でお申し込みください。

2 服装・持ち物

洗面用具(シャンプー、石鹸、タオル、歯磨きセット等)、健康保険証またはコピー、活動しやすい服、着替え、防寒着、帽子、タオル、バスタオル、常備薬、筆記用具、上履き用靴等

3 交通案内

〈JR利用の場合〉

東北新幹線・東北本線「新白河駅」と「青少年自然の家」との間を送迎いたしますので、ご利用の場合は、申込用紙にご記入してください。

○送迎バス

- ・11月21日(土)12:15 「新白河駅 東口」を出発します。
- ・11月22日(日)13:00 青少年自然の家を出発します。

〈参考〉 ◇新白河駅着の時刻

東北新幹線	東京 10:20発下り MAXやまびこ207号	新白河着	11:46
	郡山 11:05発上り なすの270号	新白河着	11:18
東北本線	黒磯 11:20発下り	新白河着	11:44
	郡山 11:19発上り	新白河着	11:57

◇新白河駅発の時刻

東北新幹線	新白河 13:50発下り やまびこ209号	仙台着	14:48
	新白河 14:18発上り なすの274号	東京着	15:44
東北本線	新白河 14:00発上り	黒磯着	14:23
	新白河 13:57発下り	郡山着	14:37

◇タクシー料金:5,000円程度*「新白河駅~那須甲子青少年自然の家」約30分

〈自家用車利用〉

東北自動車道「白河IC」から「白河方面」に下り、国道4号線を約2km北上(白河方面)します。「子安森交差点」を左折し、更に1つ目の信号を左折して国道289号線に入り、約25分で甲子温泉方面と県道290号線(旧那須甲子有料道路)への分岐点に到達します。ここを左折して、約3分後、青少年自然の家の取り付け道路を右折しますと間もなく到着します。なお、時期的に積雪も考えられますので、すべり止めや冬用タイヤ等をご準備されてお越しください。

4 申し込み及び問い合わせ先

〒961-8071 福島県西白河郡西郷村大字真船字村火6-1
国立那須甲子青少年自然の家「青少年体験活動フォーラム」係 【担当:小林、西野】
【電話番号】0248-36-2331 【ファックス】0248-36-2150

ご記入いただいた個人情報は、本事業の実施にのみ使用します。関係法令により厳重に管理し、法令が定める場合を除き、本人の同意を得ることなく、第三者に開示することはありません。また、本事業中の写真データを事業報告書や広報誌等の印刷物に使用する場合があります。

「青少年体験活動フォーラム」参加申込書

		申込日	月		日	
ふりがな						
氏名	・勤務先・所属・役職名					
連絡先 自宅・勤務先 (どちらかに○)	住所	〒			電話番号	
	ファックス番号	携帯電話番号		メールアドレス		
分科会 (それぞれ1つに○)	第1希望	事例 1・2・3・4・5・6		第2希望	事例 1・2・3・4・5・6	
ワークショップ (1つに○)	① ② ③ ④ ⑤ ⑥					
交通手段 (どちらかに○)	自家用車・所バス利用		受付日	※ 月 日	受付番号	※

※欄は当所で記入しますのでご記入しないでください。

平成21年度 文部科学省委託事業
企画事業「青少年体験活動フォーラム」開催要項
～体験活動を通して学習力と生活力を育む～

- 1 趣 旨 青少年の体験活動の全国的な普及を図るため、その関係者が一堂に会し、青少年の体験活動を推進していくための実践的な研究協議や実践交流を図る機会を提供します。
- 2 主 催 独立行政法人国立青少年教育振興機構国立那須甲子青少年自然の家
- 3 共 催 国立オリンピック記念青少年総合センター
国立磐梯青少年交流の家・国立赤城青少年交流の家
国立中央青少年交流の家・国立信州高遠青少年自然の家
- 4 期 日 平成21年11月21日(土)～11月22日(日) 1泊2日
- 5 会 場 国立那須甲子青少年自然の家
- 6 対 象 青少年教育関係者、青少年教育行政関係者、学校教職員、学校教育行政関係者、青少年団体関係者、民間事業者(自然学校等)、青少年教育や青少年の体験活動に興味・関心を持っている方
- 7 募集人員 100名

8 内 容

〈11月21日(土)〉

(1)【開講式】 13:00～13:10

(2)【基調鼎談】 13:15～14:45

テーマ:「体験活動を通じた学習力と生活力の育成について、考える」

〈鼎談者〉

- 日本PTA全国協議会 元会長 赤田 英博 氏
- 国立山口徳地青少年自然の家所長(前全国子ども会連合会常任理事) 宇田川光男 氏
- 宇都宮大学教授・宇都宮大学附属中学校長 松本 敏 氏

(3)【全体会:事例発表(6事例)】 15:00～16:55

〈学校教育からの提案〉

- 事例1:「学校教育における集団宿泊活動の意義～6泊9日間の活動から得るもの～」
・福島市教育実践センター所長(前福島市立福島第三小学校長) 佐藤 吉郎 氏

〈民間団体からの提案〉

- 事例2:「自然学校の取り組み」(財団法人日本余暇文化振興会)
・日本余暇文化振興会主任研究員・筑波大学大学院教授 吉田 章 氏

〈青少年施設からの提案〉

- 事例3:「環境教育の推進に資する青少年の体験活動～環境ワークキャンプの実践から～」
・国立磐梯青少年交流の家 企画指導専門職 遠山 宗利 氏
- 事例4:「不登校の青少年の自立を支援する事業～30日間セルフキャンプ～」
・国立中央青少年交流の家 企画指導専門職 北見 靖直 氏
- 事例5:「幼少期における運動量確保のための自然体験活動」
・国立信州高遠青少年自然の家 企画指導専門職 内藤伊久磨 氏
- 事例6:「なすかしの森セカンドスクールの取り組み」
・国立那須甲子青少年自然の家 企画指導専門職 西野 浩章

(4)【分科会:協議会】 17:20～18:30

- 発表事例ごとに6分科会に分かれての協議

(5)【ディナー・ミーティング】 19:00～20:30

- 食事をしながら話を深め、広めよう!

〈11月22日(日)〉

(6)【ワークショップ】 8:40～10:10

- 体験活動の学びを考える。
 - A:「ビジュアルオリエンテーリング」(国立オリンピック記念青少年総合センター)
 - B:「水質調査-pHを調べてみよう」(国立磐梯青少年交流の家)
 - C:「APP(あかぎアドベンチャープログラム)」(国立赤城青少年交流の家)
 - D:「富士山の四季を感じよう」(国立中央青少年交流の家)
 - E:「クラフト:スベラップ(キーホルダー)作り」(国立信州高遠青少年自然の家)
 - F:「森のレストラン:自然の恵みをアレンジしよう」(国立那須甲子青少年自然の家)

(7)【特別講演会】 10:30～12:00

テーマ:「忍耐・努力は、希望の力」

- 講師:三宅義信氏 ・NPO法人ゴールドメダリストを育てる会理事長
・東京五輪、メキシコ五輪 重量挙げ金メダリスト

(8)【閉講式】 12:15～12:30

9 日 程

						12:30	13:15	15:00	17:20	19:00		
						13:00	14:45	16:55	18:30	20:30		
11月21日 (土)						受付	開講式	基調鼎談	実践事例発表	つどい	分科会	ディナー・ミーティング
11月22日 (日)	つどい	朝食	ワークショップ	特別講演		開講式	解散					
	7:00	8:40	10:10	12:00	12:30							
			10:30	12:15								

10 参加経費 3,000円
朝食代, ディナー・ミーティング代(夕食費込), シーツ等洗濯代

11 申込み

- (1) 別紙「参加申込書」に必要事項を記入の上、平成21年11月5日(木)までにFAXまたは郵送でお申込みください。
※ 11月6日(金)には、決定通知を発送します。申込み者が募集人数を上回った場合は、選考とさせていただきますので、あらかじめご了承ください。
- (2) 事業中のけが・事故等について、応急処置はいたしますが、各自の責任においてご参加ください。また、事業中の写真や制作物等は、当所の報告書・広報に使用することがありますことを了解の上、お申し込みください。

12 服装・持ち物

洗面用具(シャンプー, 石鹸, タオル, 歯磨きセット等), 健康保険証またはコピー, 活動しやすい服, 着替え, 防寒着, 帽子, タオル, バスタオル, 常備薬, 筆記用具, 上履き用靴 等

〈参考〉平成20年11月:平均気温10.5℃, (最高気温 18.5℃, 最低気温-4.6℃)
平均20年12月:平均気温 7.3℃, (最高気温 13.6℃, 最低気温-9.5℃)

13 交通案内

(1) JR利用

東北新幹線・東北本線「新白河駅」と「青少年自然の家」との間を送迎いたします。御利用の場合は、申込用紙に記入してください。

○ 送迎バス

- ・ 11月21日(土) 12:15 「新白河駅 東口」を出発します。
- ・ 11月22日(日) 13:00 青少年自然の家を出発します。

〈参考〉

◇ 新白河駅着の時刻

東北新幹線	東京	10:20発	下りMAXやまびこ207号	新白河着	11:46
	郡山	11:05発	上りなすの270号	新白河着	11:18
東北本線	黒磯	11:20発	下り	新白河着	11:44
	郡山	11:19発	上り	新白河着	11:57

◇ 新白河駅発の時刻

東北新幹線	新白河	13:50発	下りやまびこ209号	仙台着	14:48
	新白河	14:18発	上りなすの274号	東京着	15:44
東北本線	新白河	14:00発	上り	黒磯着	14:23
	新白河	13:57発	下り	郡山着	14:37

◇タクシー料金:5,000円程度 *「新白河駅～那須甲子青少年自然の家」約30分

(2) 自家用車利用

東北自動車道「白河IC」から「白河方面」に下り、国道4号線を約2km北上(白河方面)します。「子安森交差点」を左折し、更に1つ目の信号を左折して国道289号線に入り、約25分で甲子温泉方面と県道290号線(旧那須甲子有料道路)への分岐点に到達します。ここを左折して、約3分後、青少年自然の家の取り付け道路を右折しますと間もなく到着します。
なお、時期的に積雪も考えられますので、すべり止め等冬用タイヤの準備も必要かと思ます。

《お申し込み・お問い合わせ先》
国立那須甲子青少年自然の家 「青少年体験活動フォーラム」係
(担当:小林・西野)

〒961-8071
福島県西白河郡西郷村真船字村火6-1
TEL 0248-36-2331 (代)
FAX 0248-36-2150